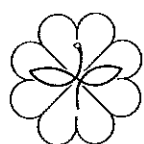


平成26年度 事業報告及び収支決算書



一般財団法人

茨城県民生委員児童委員協議会

目 次

1 平成26年度事業報告書

○ 民生委員推進事業		1
○ 互助事業		5
○ 研修関係		6

2 平成26年度計算書類等

○ 平成26年度 貸借対照表		1 0
○ 平成26年度 正味財産増減計算書		1 1
○ 平成26年度 正味財産増減計算書内訳表		1 3
○ 財務諸表に対する注記		1 5
○ 財産目録		1 6

平成26年度 事業報告書

1 民生委員推進事業

(1) 理事会に関する事項

会議名	開催年月日	会議の場所	出席者数	議 事 事 項
第 1 回	26. 5. 15	茨城県総合 福祉会館 小研修室 A	1 9 名	・平成 25 年度 事業報告及び計算書類等の承認について ・公益目的財産額の確定に係る必要書類の提出について
第 2 回	26. 9. 25	茨城県総合 福祉会館 小研修室 A	1 8 名	・平成 26 年度茨城県民生委員児童委員協議会会長表彰者の選考について (報告) ・平成 26 年度事業報告 (上期) について
第 3 回	27. 3. 12	茨城県総合 福祉会館 小研修室 A	1 5 名	・平成 27 年度事業計画 (案) について ・平成 27 年度 正味財産増減計算書 (案) 及び正味財産増減計算書内訳表 (案) について ・平成 26 年度 第 2 回及び平成 27 年度第 2 評議員会招集について (報告) ・平成 26 事業報告 (下期) について

(2) 監事会に関する事項

会議名	開催年月日	会議の場所	出席者数	議 事 事 項
第 1 回	26. 5. 13	茨城県総合 福祉会館 小研修室 B	4 名	・平成 25 年度 事業報告及び計算書類等の承認について ・公益目的財産額の確定に係る必要書類の提出について

(3) 評議員会に関する事項

会議名	開催年月日	会議の場所	出席者数	議 事 事 項
第1回	26. 5. 30	茨城県総合 福祉会館 大研修室	4 5 名	・平成 25 年度 事業報告及び計算書類等の承認について ・公益目的財産額の確定に係る必要書類の提出について
第2回	27. 3. 27	茨城県総合 福祉会館 大研修室	4 5 名	・平成 27 年度事業計画（案）について ・平成 27 年度 正味財産増減計算書（案）及び正味財産増減計算書内訳表（案）について

(4) 正副会長会議に関する事項

会議名	開催年月日	会議の場所	出席者数	議 事 事 項
第1回	26. 4. 15	茨城県総合 福祉会館 団体会議室	4 名	・市町村民生委員児童委員協議会 会長・副会長合同研究協議会開催要綱（案）について ・市町村民生委員児童委員教室開催要綱（案）について ・民生委員児童委員全体研修会開催要綱（案）について
第2回	26. 9. 18	茨城県立県 民文化セン ター会議室	4 名	・第2回理事会の開催について
第3回	27. 2. 26	茨城県総合 福祉会館 団体会議室	4 名	・平成 26 年度研修会アンケート結果について ・平成 27 年度研修会日程及びプログラム（案）について ・平成 27 年度研修会司会候補者（案）について ・平成 27 年度研修会事例発表候補（案）について
第4回	27. 2. 26	茨城県総合 福祉会館 団体会議室	4 名	・平成 27 年度事業計画及び予算（案）について
第5回	27. 3. 27	茨城県総合 福祉会館 大研修室	4 名	・任期満了に伴う役員の改選について ・評議員辞任に伴う補充選任について

(5) 総務委員会に関する事項

会議名	開催年月日	会議の場所	出席者数	議 事 事 項
第 1 回	26. 4. 15	茨城県総合 福祉会館 団体会議室	10名	・市町村民生委員児童委員協議会会長・副会長合同研究協議会開催要綱（案）について ・市町村民生委員児童委員教室開催要綱（案）について ・民生委員児童委員全体研修会開催要綱（案）について
第 2 回	27. 2. 26	茨城県総合 福祉会館 団体会議室	8名	・平成 26 年度研修会アンケート結果について ・平成 27 年度研修会日程及びプログラム（案）について ・平成 27 年度研修会司会候補者（案）について ・平成 27 年度研修会事例発表候補（案）について

(6) 編集委員会に関する事項

会議名	開催年月日	会議の場所	出席者数	議 決 事 項
第 1 回	26. 4. 10	茨城県総合 福祉会館 団体会議室	4名	・第 73 号「民児協いばらき」の編集について ・編集後記の筆順について
第 2 回	26. 5. 15	茨城県総合 福祉会館 団体会議室	5名	・第 73 号「民児協いばらき」の編集について
第 3 回	26. 5. 26	茨城県総合 福祉会館 団体会議室	6名	・第 73 号「民児協いばらき」の編集について
第 4 回	26. 6. 10	茨城県総合 福祉会館 団体会議室	6名	・第 73 号「民児協いばらき」の編集について
第 5 回	26. 10. 15	茨城県総合 福祉会館 団体会議室	6名	・第 74 号「民児協いばらき」の編集について
第 6 回	26. 11. 19	茨城県総合 福祉会館 団体会議室	6名	・第 74 号「民児協いばらき」の編集について

第7回	26. 12. 4	茨城県総合 福祉会館 団体会議室	6名	・第74号「民児協いばらき」の編集について
第8回	26. 12. 19	茨城県総合 福祉会館 団体会議室	6名	・第74号「民児協いばらき」の編集について

(7) 児童福祉部会に関する事項

会議名	開催年月日	会議の場所	出席者数	議 事 事 項
第1回	26. 5. 20	茨城県総合 福祉会館 団体会議室	11名	・平成26年度主任児童委員研修会 開催要綱(案)について ・平成26年度各地区主任児童委員 連絡会事業計画について

(8) 主任児童委員連絡会委員長会議に関する事項

会議名	開催年月日	会議の場所	出席者数	議 事 事 項
第1回	26. 4. 22	茨城県総合福 祉会館 団体会議室	6名	・平成26年度主任児童委員研修会 について
第2回	26. 5. 20	茨城県総合福 祉会館 団体会議室	6名	・平成26年度主任児童委員研修会 役割分担について
第3回	26. 10. 14	茨城県総合福 祉会館 団体会議室	5名	・平成26年度主任児童委員研修会 アンケート結果について ・平成27年度主任児童委員研修会 について
第4回	27. 2. 27	茨城県総合福 祉会館 団体会議室	6名	・平成27年度主任児童委員研修会 について

2 互助事業

(1) 互助審査会に関する事項

会議名	開催年月日	会議の場所	出席者数	議 事 事 項
第 1 回	26. 6. 3	茨城県総合福祉会館 団体会議室	6 名	・死亡弔慰給付金, 配偶者死亡弔慰給付金, 退職給付金, 傷病見舞給付金, 災害見舞給付金
第 2 回	26. 9. 8	茨城県総合福祉会館 団体会議室	6 名	・死亡弔慰給付金, 配偶者死亡弔慰給付金, 退職給付金, 傷病見舞給付金, 公務災害見舞給付金
第 3 回	26. 12. 12	茨城県総合福祉会館 団体会議室	5 名	・死亡弔慰給付金, 配偶者死亡弔慰給付金, 退職給付金, 傷病見舞給付金
第 4 回	27. 3. 6	茨城県総合福祉会館 団体会議室	6 名	・配偶者死亡弔慰給付金, 退職給付金, 傷病見舞給付金

(2) 互助事業の給付状況

給付の種類		件数 (人)	金額 (円)	給付の種類	件数 (人)	金額 (円)
死 亡 弔 慰	本 人	7	370,000	傷病見舞	73	730,000
	配偶者	13	260,000	公務傷害	1	80,000
退職給付金		48	506,000	災害見舞	3	60,000
				計	145	2,006,000

研修名	開催年月日及び場所	目的	研修科目及び講師	参加者
市町村民生委員児童委員協議会 会長・副会長合同研究協議会	26. 6. 12～13 (2日間) 26. 6. 26～27 (2日間) 大洗シーサイドホテル 2階 会議室	市町村民生委員児童委員協議会 会長・副会長として、地域住民の期 待に応える民生委員・児童委員活動 や民児協活動の強化について考え るとともに、民生委員・児童委員し ての資質向上を図ることを目的に 開催する。	・民生委員・児童委員活動中の事故防止のために 全民児連公務審査委員会 委員 長田 久子 氏 ・茨城県における消費者啓発教育 県生活文化課・県消費生活センター 事例発表 6/12 水戸市、鹿嶋市、常陸大宮市、茨城町 6/26 石岡市、下妻市、牛久市、桜川市 ・地域の福祉的活動と民児協活動をめぐって ～民児協リーダーへの期待と役割を考える～ 桜美林大学 健康福祉学群 専任教授 大淵 茂 氏 ・茨城県の障害福祉等支援について 県障害福祉課	44 市町村 141 地区 384 名
市町村民生委員児童委員教室	26. 7. 10～11 (2日間) 26. 7. 17～18 (2日間) 大洗シーサイドホテル 2階 会議室	市町村民生委員児童委員協議会 のリーダーとして、地域住民の期待 に応える民生委員・児童委員活動や 民児協活動の強化について考える とともに、民生委員・児童委員して の資質向上を図ることを目的に開 催する。	・地域の“つむぎ役”となろう！ ～民児協リーダーとしての可能性を広げよう～ (合) 県建設研修企画工務 代表社員 泉 恵造 氏 ・事例発表 7/10 日立市、北茨城市、潮来市、小美玉市 7/17 土浦市、取手市、筑西市、稲敷市 ・茨城県における消費者啓発教育 県生活文化課・県消費生活センター ・茨城県の障害福祉等支援について 県障害福祉課 ・民生委員・児童委員活動中の事故防止のために 全民児連公務審査委員会 委員 長田 久子 氏	44 市町村 141 地区 402 名
主任児童委員研修会	26. 7. 24 (1日間) 茨城県総合福祉会館 コミュニティホール	主任児童委員の役割を再認識し、 地域で孤立しがちな子育て家庭へ の支援や子どもへの健全育成の取り 組みを中心に、地域における活動の 一層の推進を目的に開催する。	・茨城県の児童虐待対応の概要 茨城県保健福祉部子ども家庭課 ・社会的養護の現状と地域福祉との連携 つくば同仁会子どもセンター長 塩沢 幸一 氏 ・活動報告 「私の主任児童委員活動」 発表者 3 地区代表者 (小美玉市、取手市、桜川市)	44 市町村 312 名

民生委員・児童委員全体研修会	26. 9. 18 (1 日間) 県民文化センター 大ホール	市町村民生委員児童委員として、地域住民に伝える民生委員・児童委員活動や民児協活動の強化について考え、これからの民生委員・児童委員としての資質向上を図ることを目的に開催する。	・心と心のひびきあい〜深まる信頼の絆〜五徳の美人に学ぶ・出逢い・ふれあい・支えあい〜 常磐大学非常勤講師 大森 猛 氏 ・民生委員・児童委員活動中の事故防止のために 全民児連公務審査委員会 委員 長田 久子 氏 ・茨城県における消費者啓発教育 県生活文化課・県消費生活センター	43 市町村 1, 112 名
第 3 3 回茨城県民生委員児童委員大会	26. 11. 6 茨城県立県民文化センター 大ホール	県内各地で活動する民生委員・児童委員がそれぞれの目的意識や活動内容を共有し、交流を深めるとともに、これからの民生委員・児童委員活動の一層の充実を目指すことを目的に開催する。	・講演 「ここまでできた日本の宇宙開発 日本人宇宙飛行士 国際宇宙ステーションで活躍」 宇宙アカデミーきくやま 主宰 菊山 紀彦 氏 ・表彰 (県民児協会長表彰 3 6 名、全民児連会長表彰 7 名・優良民児協 1 団体)	44 市町村 141 地区 1, 038 名
都道府県・指定都市民生委員児童委員協議会事務局会議	26. 5. 28〜29 (2 日間) 全国社会福祉協議会 会議室	民生委員・児童委員の活動しやすい環境整備を進めるための民児協としての取り組みについて情報交換を行なうとともに、都道府県・指定都市民児協の取り組みについて協議することを目的に開催する。	・行政説明 「今後の民生委員・児童委員活動への期待」 厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 「児童家庭福祉の動向と児童委員活動への期待」 厚生労働省 雇用均等・児童家庭局 育成環境課 「民生委員・児童委員をめぐる動向と平成 26 年度全民児連事業について」 全社協民生部 ・分散会	茨城県民児協 事務局 1 名
第 7 4 回関東ブロック民生委員児童委員活動研究協議会	26. 6. 19〜20 (2 日間) 湯本富士屋ホテル	関東ブロックの民生委員・児童委員の代表者が一堂に会して、これらの活動内容や当面する共通課題についての認識を共有し、意見交換を行い、交流を深めるとともに、これからの民生委員・児童委員活動の充実を目指すことを目的に開催する。	・講演 「写真修復でつながる人と人、過去・現在・未来」 富士フィルム(株)e 戦略推進室統括マネージャー 板橋 祐一氏 ・全体会 基調報告 「民生委員・児童委員活動をめぐる動向について」 全社協民生部部長 池上 実 氏 ・分科会 (4 カ所)	7 市町村 10 名
民生委員・児童委員のための相談技法研修会	26. 8. 25〜26 (2 日間) 新横浜国際ホテル	民生委員児童委員活動の基本となる相談援助について、事例を交えながらの講義・演習を通して、他者理解、援助者としての態度・行動、コミュニケーション、傾聴等について、その考え方や方法等を学習し理解を深めることを目的に開催する。	・講義・演習 (DVD 視聴・ロールプレイを含む) ・演習、まとめ 元梅花女子大学 准教授 植田 寿之氏	3 市町村 ・稲敷市 ・大洗町 ・五霞町 3 名

全国主任児童委員研修会 (東日本) 26. 8. 27～28 (2日間) グランドホテル浜松	一定の経験を有する主任児童委員等を対象に、地域住民とともに孤立しがちな子どもの健やかな育ちを見守り、支える取り組みを中心に、地域における児童委員活動の一層の推進を目的に開催する。	・講義 「子ども、子育て家庭をめぐる課題と主任児童委員活動」 明治学院大学 教授 松原 康雄氏 ・シンポジウム 「ひとり親家庭とその子どもの支援について考える」 関西学院大学 教授 前橋 信和氏 ・分散会 「子育てを応援し、子どもの健やかな育ちを支える地域づくりについて考える～地域住民の参画と主任児童委員の役割～」 明治学院大学 教授 松原 康雄氏 昭和女子大学／國學院大學 講師 高橋 久雄氏 関西学院大学 教授 前橋 信和氏	4市町村 ・牛久市 ・銚田市 ・大洗町 ・阿見町 4名
第83回全国民生委員児童委員大会 26. 10. 23～24 (2日間) 和歌山県和歌山市 和歌山ビッグホエール 等	全国各地で活動する民生委員・児童委員がともに励まし合い、それぞれの活動内容を共有するとともに意見交換を行ない、民生委員・児童委員活動の一層の充実をめざすことを目的に開催する。	・表彰 ・特別講義 「さらなる一歩を踏み出そう！」 シンガーソングライター 立木 早絵氏 ・活動交流集会(10カ所)	17市町村 25名
民生委員・児童委員リーダー研修会 26. 12. 3～5 (3日間) TOC有明	民生委員・児童委員充実に資する学びとともに、リーダーとしての姿勢の強化等を図ることを目的に開催する。	・基調講演 「魅力ある民生委員・児童委員活動のために～『民生委員・児童委員の活動環境の整備に関する検討会 報告書』をもとに～」 講師 同志社大学 教授 上野谷 加代子氏 ・講義 「定例会の充実に向けて～ツールとしての事例検討」 講師 文京学院大学 准教授 中島 修氏 ・講義とグループワーク(2会場) 「事例検討の実際と検討ポイント～ツールとして使いこなすために～」 コーディネーター 文京学院大学 准教授 中島 修氏 東京都医療大学 助教 野村 政子氏	3市町村 ・潮来市 ・大子町 ・利根町 3名
児童委員研究協議会 27. 2. 2～3 (2日間) 東京ベイ幕張ホール	子どもや子育て家庭をめぐる諸課題について理解を深めるとともに、各地の民児協での取り組みに関する情報交換をもとに、児童委員活動の一層の充実を図ることを目的に開催する。	・講義 「児童委員活動への期待～全国児童委員活動強化推進方策の展開～」 講師 昭和女子大学・國學院大学 講師 高橋 久雄氏 ・シンポジウム(テーマ)「悩みを抱える子どもたちを一人にさせない地域づくり～身近な「おとな」として関わるために」 コーディネーター 明治学院大学 教授 松原 康雄氏 シンポジスト 児童虐待防止全国ネットワーク 理事長 吉田 恒雄氏 フリースクール全国ネットワーク 代表理事 奥地 圭子氏	3市町村 ・土浦市 ・つくばみらい市 ・小美玉市 3名

民生委員指導者研修会	27.2.18～20（3日間） ロフオス湘南 太宰ホール等	都道府県・指定都市民児協において指導的役割を担う民生委員・児童委員を対象に、新任や経験の浅い民生委員・児童委員を支援するための単位民児協の機能強化と、都道府県・指定都市民児協の役割について学ぶために開催する。	・行政説明 「地域福祉の動向と民生委員・児童委員活動」 厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 ・基調報告 「都道府県・指定都市民児協活動の推進」 全国民生委員児童委員連合会 副会長 福田 豊衍 ・議論・演習 「新任の民生委員・児童委員を支えるために」 ルーテル学院大学 学長顧問・教授 市川 一宏氏 法政大学非常勤講師、ルーテル学院大学嘱託研究員 西田ちゆき氏 ・講 義 「阪神・淡路大震災20周年を迎えて」 芦屋市民生委員児童委員協議会 前副会長 中野 久美子氏	2市町村 ・坂東市 ・利根町 2名
			計	258市町村 県民児協事務局1名 3,299名

平成26年度 計算書類等

自 平成26年4月 1日

至 平成27年3月31日

平成26年度 貸借対照表

平成 27年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	38,890,988	34,631,871	4,259,117
未収金	127,450	26,086	101,364
流動資産合計	39,018,438	34,657,957	4,360,481
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	39,018,438	34,657,957	4,360,481
II 負債の部			
1 流動負債			
未払費用	0	578,707	△ 578,707
預り金	89,301	95,901	△ 6,600
流動負債合計	89,301	674,608	△ 585,307
2 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	89,301	674,608	△ 585,307
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
2 一般正味財産	38,929,137	33,983,349	4,945,788
正味財産合計	38,929,137	33,983,349	4,945,788
負債及び正味財産合計	39,018,438	34,657,957	4,360,481

平成26年度 正味財産増減計算書

平成 26年 4月 1日 から平成 27年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
受取県民児協会費	26,180,000	26,180,000	0
受取全民児連会費	3,665,200	3,665,200	0
受取全国互助事業会費	9,948,400	9,948,400	0
受取県互助事業会費	10,472,000	10,472,000	0
受取会費計	50,265,600	50,265,600	0
受取補助金等			0
受取茨城県補助金	4,594,607	4,493,243	101,364
受取全民児連補助金	2,168,000	2,168,000	0
受取共同募金助成金	800,000	800,000	0
受取補助金等計	7,562,607	7,461,243	101,364
受取受託金			
受取受託金	848,000	832,000	16,000
受取受託金計	848,000	832,000	16,000
受取負担金			
受取負担金	837,760	837,760	0
受取負担金計	837,760	837,760	0
雑収益			
受取利息	9,292	19,272	△ 9,980
雑収益	0	0	0
雑収益計	9,292	19,272	△ 9,980
経常収益計	59,523,259	59,415,875	107,384
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	10,909,409	10,792,470	116,939
退職給付費用	506,000	24,276,000	△ 23,770,000
福利厚生費	1,742,677	1,904,699	△ 162,022
旅費交通費	6,950,676	6,048,250	902,426
通信運搬費	875,244	965,008	△ 89,764
会議費	2,303,190	1,794,270	508,920
消耗品費	8,992,187	12,820,294	△ 3,828,107
管理諸費	186,192	496,608	△ 310,416
支払負担金	485,000	582,780	△ 97,780
支払助成金	552,000	555,150	△ 3,150
支払給付金	1,500,000	1,600,000	△ 100,000
支払会費	11,085,216	11,173,688	△ 88,472
雑 費	396,708	331,727	64,981
事業費計	46,484,499	73,340,944	△ 26,856,445

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
管理費			
給料手当	2,727,353	2,698,117	29,236
退職給付費用	510,720	510,720	0
福利厚生費	435,669	476,175	△ 40,506
旅費交通費	60,000	26,181	33,819
通信運搬費	176,825	99,315	77,510
リース料	352,800	360,000	△ 7,200
消耗品費	160,856	183,262	△ 22,406
租税公課	400	36,770	△ 36,370
賃貸料	558,261	547,587	10,674
管理諸費	46,548	67,452	△ 20,904
支払会費	2,771,304	2,833,452	△ 62,148
雑 費	292,236	195,013	97,223
管理費計	8,092,972	8,034,044	58,928
経常費用計	54,577,471	81,374,988	△ 26,797,517
評価損益等調整前当期経常増減額	4,945,788	△ 21,959,113	26,904,901
当期経常増減額	4,945,788	△ 21,959,113	26,904,901
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
前期損益修正益	0	352,943	△ 352,943
経常外収益計	0	352,943	△ 352,943
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	4,945,788	△ 21,606,170	26,551,958
当期一般正味財産増減額	4,945,788	△ 21,606,170	26,551,958
一般正味財産期首残高	33,983,349	55,589,519	△ 21,606,170
一般正味財産期末残高	38,929,137	33,983,349	4,945,788
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	38,929,137	33,983,349	4,945,788

平成26年度 正味財産増減計算書内訳表

平成 26年 4月 1日 から平成 27年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	民生委員活動 推 進 事 業	互助事業	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費				
受取県民児協会費	0	0	26,180,000	26,180,000
受取全民児連会費	0	0	3,665,200	3,665,200
受取全国互助事業会費	0		9,948,400	9,948,400
受取県互助事業会費	0	10,472,000		10,472,000
受取会費計	0	10,472,000	39,793,600	50,265,600
受取補助金等				
受取茨城県補助金	0	753,984	3,840,623	4,594,607
受取全民児連補助金	0	0	2,168,000	2,168,000
受取共同募金助成金	800,000	0	0	800,000
受取補助金等計	800,000	753,984	6,008,623	7,562,607
受取受託金				
受取受託金	848,000	0	0	848,000
受取受託金計	848,000	0	0	848,000
受取負担金				
受取負担金	0	837,760	0	837,760
受取負担金計	0	837,760	0	837,760
雑収益				
受取利息	0	983	8,309	9,292
雑収益	0	0	0	0
雑収益計	0	983	8,309	9,292
経常収益計	1,648,000	12,064,727	45,810,532	59,523,259
(2) 経常費用				
事業費				
給料手当	9,545,733	1,363,676		10,909,409
退職給付費用	0	506,000		506,000
福利厚生費	1,524,842	217,835		1,742,677
旅費交通費	6,811,896	138,780		6,950,676
通信運搬費	639,167	236,077		875,244
会議費	2,145,990	157,200		2,303,190
消耗品費	5,678,859	3,313,328		8,992,187
管理諸費	162,918	23,274		186,192
支払負担金	485,000	0		485,000
支払助成金	552,000	0		552,000
支払給付金	0	1,500,000		1,500,000
支払会費	9,699,564	1,385,652		11,085,216
雑 費	307,936	88,772		396,708
事業費計	37,553,905	8,930,594	0	46,484,499

(単位：円)

科 目	民生委員活動 推 進 事 業	互助事業	法人会計	合 計
管理費				
給料手当			2,727,353	2,727,353
退職給付費用			510,720	510,720
福利厚生費			435,669	435,669
旅費交通費			60,000	60,000
通信運搬費			176,825	176,825
リース料			352,800	352,800
消耗品費			160,856	160,856
租税公課			400	400
賃貸料			558,261	558,261
管理諸費			46,548	46,548
支払会費			2,771,304	2,771,304
雑 費			292,236	292,236
管理費計	0	0	8,092,972	8,092,972
経常費用計	37,553,905	8,930,594	8,092,972	54,577,471
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 35,905,905	3,134,133	37,717,560	4,945,788
当期経常増減額	△ 35,905,905	3,134,133	37,717,560	4,945,788
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
前期損益修正益	0	0		0
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 35,905,905	3,134,133	37,717,560	4,945,788
当期一般正味財産増減額	△ 35,905,905	3,134,133	37,717,560	4,945,788
一般正味財産期首残高	20,813,306	△ 24,776,881	37,946,924	33,983,349
一般正味財産期末残高	△ 15,092,599	△ 21,642,748	75,664,484	38,929,137
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 15,092,599	△ 21,642,748	75,664,484	38,929,137

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式を採用しております。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	33,415,239	3,000,467	0	36,415,706
別段預金	0	0	0	0
貸付信託	0	0	0	0
小 計	33,415,239	3,000,467	0	36,415,706
合 計	33,415,239	3,000,467	0	36,415,706

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち基金からの 充当額)	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産					
定期預金	36,415,706	0	0	0	—
別段預金	0	0	0	0	—
貸付信託	0	0	0	0	—
小 計	36,415,706	0	0	0	—
合 計	36,415,706	0	0	0	—

財 産 目 録

平成 27年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金			19,721
	普通預金			2,455,561
	定期預金			36,415,706
	未収金			127,450
流動資産合計				39,018,438
固定資産合計				0
資産合計				39,018,438
(流動負債)				
	預り金			89,301
流動負債合計				89,301
固定負債合計				0
負債合計				89,301
正味財産				38,929,137